

ちくさええとこ通信

2025.9.15 発行

No.31

熱々 盆踊り!

「8月14日・15日に千種町内で
盆踊りが行われ、多くの方で賑わいました」

発行者 ちくさええとこ協議会 兵庫県中央市千種町千草 59-1 TEL・FAX 0790-71-0230

ちくさええとこネッ!と





ちくさ杉の子ニども園



夏の遊びといえば、水遊び！！

水に慣れている子もいれば、水への抵抗感の強い子もいます。

子ども達が水遊びに対して『気持ちいい』『楽しい』と感じる体験が自然にできるよう充実したプール遊び・水遊びになるよう取り組んでいます。



さくらんぼ・もも組 (1・2歳児)
保育教諭や友達と一緒に様々な夏の遊びを楽しんでいます。



りんご・オレンジ・もも組 (3・4・5歳児)
もぐったり、宝探しをしたり、輪くぐりもできるようにになりました。



流れるプール

手をつないでプールの中で円を作り、先生の合図で一斉に歩いて、回転の流れができた水の流れに浮かんで遊んでいます。

千種小学校

ちくさを学ぶ ちくさで学ぶ

「ちくさの人やもの」とかかわって学び

「ふるさと千種」を愛する心を育てています



～理科実験教室 (6年生)～



～小中合同茶摘み (5年生)～



～七夕集会 (演劇・4年生)～

百聞は一見にしかず。体験活動をとおして何かを学ぶことは興味をもって取り組めるとともに記憶や心にも残ります。1学期は、自然学校や環境体験をはじめ、いまい農場体験、命の授業等、各学年教科の横断的関係を考え、つながりのある体験活動を実施しました。

☆人間関係を大切に☆

千種小学校では、異年齢のつながりを大切にするため、全校児童を6つのグループ (ファミリー班) に分けて活動しています。様々な活動や行事、清掃などをこのグループで行い、学年を越えて、よりよい人間関係を築いています。



～いまい農場体験 (3年生)～

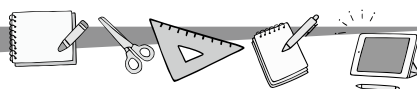


～国語科授業研究会 (2年生)～



～園小交流授業 (1年生)～

千種中学校



【7年生 ものづくり体験教室・8月登校日】

6月のものづくり体験では、兵庫の匠の高度な技術と物作りの魅力に触れキャリアアップを図りました。素敵な作品も作りました。

登校日は全員がそろい、久しぶりの教室で休み中のできごとなど、話に花を咲かせていました。



【8年生 お茶摘み体験 数学理科甲子園大会】

5月に茶摘み体験を実施しました。摘んだ茶葉を炒っているところです。ICTを活用した学習も進めています。後日、お茶を入れ茶話会を開催しました。

8月の、数学・理科甲子園ジュニア兵庫県大会で、3人で知恵と力を合わせ、5位入賞を果たしました。



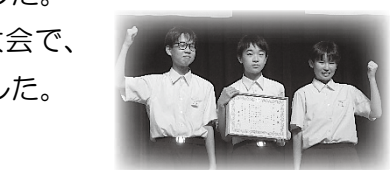
【9年生 学校訪問】



6月に、教育委員会の先生方が来校され、修学旅行の平和学習の発表会を参観していただきました。ICTを活用した情報収集、分析、発表、対話等、日頃の子どもたちの学習活動に賛辞をいただきました。

ました。

東京に行ってきました。大都会を満喫しましたが、山も恋しかったみたいです(^ ^)



わ
れ
ら
ち
く
さ
っ
子

千種高等学校

「高校生MIRAI万博」で探究活動成果発表！

令和7年7月31日（木）に大阪・関西万博会場内にあるウーマンズパビリオンにて、三菱みらい育成財団「高校生MIRAI万博」が開催され、千種で育った生後2か月からの幼馴染の磯崎安里沙さん（千種中出身）3年、春名舞花さん（千種中出身）3年が、13時40分からの第2ブロックで1年かけて取り組んだ探究活動成果を発表しました。



過去に学校で栽培したお米が「全国農業高校生お米コンテスト」で金賞を受賞した「美味しいお米」に着目し、今や地域のブランド米となった「ちくさの舞」の米粉、二人が大好きなお菓子作り、地域課題の改善をめざし、米粉カフェの経営を実践しました。千種商店街にある「ええとこセンター」をお借りして4回、そして神戸の商店街で2回も実施し、その取り組みの苦労や成果を原稿なしで堂々と発表しました。

ライフル射撃部、パソコン部が全国大会で活躍！

令和7年7月28日（月）に広島県で開催された全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会チームライフの部に春名健太郎くん（千種中出身）3年が全国組の先陣をきって出場し、年7月31日（木）には、チームピストルの部で一坪高太郎くん（千種中出身）3年が出場しました。ライフル射撃部の2名が兵庫県代表として出場し、磨いた技能を発揮しました。

また、令和7年8月8日（金）に愛知県で開催された全国パソコン技能大会にパソコン部の鳥居智明くん（千種中出身）3年が出場し、周囲に惑わされず自分の競技に集中して力を出しきりました。



【令和7年度ちくさえとこ協議会通常総会】

7月6日、「令和7年度ちくさえとこ協議会通常総会」を千種小学校体育館で開催しました。各自治会より選出された代議員をはじめ、80名余りの参加者となりました。

田住会長の開会挨拶に始まり、設立総会（2月24日）以降の経過報告の後、代議員の中から選出された磯崎議長により議事が進行されました。

議事・報告は以下のとおりです。

第1号議案 「令和7年度ちくさえとこ協議会役員について」

第2号議案 「令和7年度ちくさえとこ協議会事業計画並びに収支予算計画について」

第3号議案 「千種町内学校園の活性化・魅力アップ応援宣言について」

第1号報告 「千種地域まちづくり計画（概要版）について」

第2号報告 「千種地域の新たな移動手段の検討状況について」

第3号議案 「地域おこし協力隊の募集申込検討状況について」

第4号議案 「令和7年度の主な行事・会議等の予定について」

慎重審議いただいた結果、全て原案通り承認されました。

最後は、春名副会長による挨拶で締めくくられました。



<配付資料QRコード>



その中から、今回承認された「千種町内学校園の活性化・魅力アップ応援宣言」をご紹介します。



ちくさえとこ協議会は、千種のすばらしい教育環境を守り抜き、そして育てていくために、『千種町内学校園の活性化・魅力アップ応援宣言』を行い、園小中高連携事業の応援や子育てしやすいまちづくりの取組みを、地域ぐるみで進めていきます。

千種町内学校園の活性化・魅力アップ応援宣言

【第6回ちくさえとこ未来会議】

7月6日、通常総会後に「ちくさえとこ未来会議」を開催しました。6回目となる今回は、通常総会の出席者に加え、町内外から90名以上もの参加者がありました。

最初に田住会長から「自分たちのことは自分たちでやろう ～危機感をエネルギーに～」というテーマで話がありました。千種町の現状や2020年に実施した住民アンケートの結果から、「ちくさえとこ協議会」の設立や「千種地域まちづくり計画」について、そして、これまでの未来会議や取り組みを踏まえ、これからの千種について熱く語られました。

メインの意見交換会は、県地域再生アドバイザーの宮内龍太郎 氏にバトンタッチして、参加者が気になるテーマに分かれて、「どんな活動が出来ればいだろうか?」とそれぞれの意見を出し合いました。アンケートやこれまでの未来会議から導き出されたテーマに加え、参加者の中から実際に応募があった5つのテーマなど、全13グループ。



<配付資料QRコード>

最後に各テーマで話し合った内容を全体で共有し、テーマに対する思いがあふれ出して時間をオーバーしてしまうほどでした。既に動き出しているものや、未来会議を機に動き始めているもの、今後、こういった活動の輪がどんどん広がっていくことが期待されます。

気になるテーマや動き、やってみたいことがある方など、ぜひ、ちくさえとこセンターにお問い合わせください。☎0790-71-0230

ハチの巣

どのテーマにも属さず、色々な所の話を聞く「ハチの人」が集う場所を設けました。「やはり雇用が大切」との話も聞かれました。



買い物・移動 サポート

「デマンド交通の実証実験」が始まります!デマンド(予約)型乗り合いタクシーが、9月26日(金)にスタート予定です。※詳細は、別紙をご覧ください。



その他イベント・ 行事

美味しいものがあつて集まる、ビール。送迎など、自治会で協力して実施する。誰でもできる競技など、工夫して。



ちくさふれあい フェスタ

どうしたら多くの人に来て楽しんでもらえるか意見を出し合いました。今年は、10月26日(日)の開催に向けて、準備を進めています。



エネルギー

黒土、自治会の資金作りが発端で8年前に着手→操業3年目。西河内では反対があり断念→再度検討中。若者にも参加して欲しいテーマ。



自分を大切に すること

自分が幸せだから、人を幸せにできる。自分を認め、自分にありがとう。千種で感じやすい小さな幸せを日々感じることに。



特産品開発

ちくさうどん(松尾のうどん)を復活させるプロジェクト進行中!興味のある方、情報をお持ちの方、お待ちしております。千種を元気に!!



ガイドクラス

町の特徴や良さを伝えていく。千種に住んでみたい気持ちに。現地学習を続けていくことで、若い世代に継承する。ガイドクラブメンバー募集中です!



料理教室

料理を通して共感する。発酵文化。地域に根ざした文化・風土を大切にしていきたい。ちくさせんべい、味噌。やたら漬け。特産品の復活。



妙見夏まつりの これから

スタッフがやりたいことを楽しみながら活動することが大切。今後、来年の開催に向けて取り組んでいく。カラオケが好きな方が多いので、カラオケ大会とか...



教育・高校応援

学校だけでなく、地域住民からもSNS等で高校の魅力を発信していく。地域で応援していく態勢を整えよう!(屋根のあるバス停・商店街に集える場)



趣味でつながる

どこでどんな活動をしているのか?ホームページやえとこ通信で、趣味のページを発信。つながっていける仕組み。色々な活動が活発になっていくように!

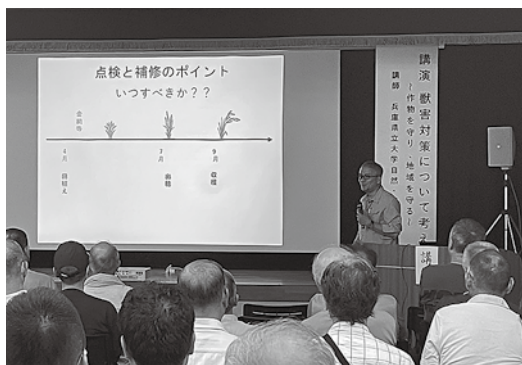


獣害対策

農作物への被害が大、サル被害も深刻。暮らしの中の困りごとで最も関心が高い。⇒「獣害対策について考える講演会」と「意見交換会」の開催が決定(次ページ参照)



「獣害対策について考える講演会」



2020年12月、中学生以上全住民を対象に実施した「まちづくりアンケート」は、92.8%（回収1,937件）という非常に高い回収率でした。その中で、「暮らしの中の困りごと」の831件を占め、トップだったのが「獣害被害」。

作物を守り、地域を守るためどうしたらいいのか、なかなかヒントがつかめず、また分かったとしてもなかなか実行することが出来ませんでした。ちくさえとこ協議会では、そのきっかけづくりとして、8月29日に県立大学自然科学研究所教授で地域再生

アドバイザーの山端直人先生をお招きし、「獣害対策について考える講演会」を開催しました。山端先生は千種にも調査研究のために何度か来られており、日頃より獣害対策を通して、地域を守り、地域を再生、そして活性化するためのアドバイスをするなどの活動をされています。

この講演会は、平日の夜にもかかわらず多数の方が参加され、山端先生の話に熱心に聴いておられました。イノシシ、シカによる被害のほか、より深刻なサルによる被害の解決法、解決例など参考になる話ばかり。グループに分かれての意見交換の後、参加者からたくさんの質問や意見が出されて時間を大幅にオーバーするなど、獣害の深刻さがうかがえました。



講演の中で、獣害対策を持続的に行うには、地域主体の活動にできる仕組みづくりと、それをサポートできる公の体制づくりが重要で、「自助（農地を守る）・共助（地域を守る）・公助（市町村・県出先機関）のバランスがとれた獣害対策が進展すれば、困難と思われた獣害も解決する可能性は高い！」とおっしゃっています。

これからも、こういった意見交換会や勉強会などを続け、活動につなげていくことで、被害の少ない住みやすい町を目指していきましょう。



＜予約型の乗り合い交通＞

「ええとこバス」の実証運行を実施します！

実証運行期間：2025年9月26日～2026年1月31日

※「ええとこバス」の詳細は、チラシをご覧ください。

千種手話サークル『なのはな』

千種手話サークル なのはなは、平成6年から始まりました。「細く 長く」をモットーに活動を行っています。サークル活動としては、ろう者（聴こえない人）に教えていただいて手話の学習と、宍粟ろうあ協会と宍粟市にある手話サークルの人達との交流参加をしています。

夏休みには、千種小学校の学童で簡単な手話の挨拶や歌をこども達に教えています。手話であいさつをすることも達の目はキラキラしていて、私たちはとても嬉しくなります。

私たちが声に出して話すように、手話も耳の聴こえない人の大切な言葉なんだと少しでも多くの人に知ってもらえるきっかけになれば良いと思い手話サークル活動をしています。

★10月にある「ちくさふれあいフェスタ」で手話ブースがありますので皆さん是非お気軽にお立ち寄りください★

千種手話サークル「なのはな」毎月：第1第3 水曜日 ライブリーちくさ2F ※1月2月がお休み

秋久真佐美さん



私は2年前に宍粟市主催の手話養成講座入門と基礎を勉強して、千種に手話サークルがあることを知ってから参加させていただいています。手話を始めたきっかけは、私はこどもが大好きで聴こえるこども（聴者）は、怒ったり 辛い 悲しいと声に出して話せます。でも、聴こえないこども（ろう者）は、声が出ません。私は聴こえないこどもの心の声を聞きたいと思いました。どうしたら良いか考えた時、私が手話を覚えれば聴こえないこどもと手話でお話が出来ると思ったんです。

私たち聴こえる人（聴者）も聴こえない人（ろう者）も楽しいと思うことは同じ！私は一緒に笑いたいと思って手話を始めました。



ペンリレー 第20回

清水光代さん



Q 自己紹介

清水(しみず)光代(みつよ) (82歳) 子供3人、孫6人

Q お仕事は何されていますか？

シルバー人材センターでお世話になっております。

Q 趣味は？

手芸教室（われもこの会）（きいちこの会）の仲間と物づくりを楽しんでいます。

Q 何をしている時が一番楽しいですか？

ものづくりと共に花や植物、畑の世話をしている時です。

Q 夢は何ですか？

この先、元気で暮らしていけたらと願っています。

Q 千種町への思いは？

自然も含め、まわりの環境が変わって残念に思うこと・・・人が増えて欲しいです。

Q 次回の紹介者は？

中村夏英子さん

妙見夏まつり



7/26(土)に『第57回妙見夏まつり』が無事に開催されました。

オープニングの千種高校生は、和太鼓演奏で圧巻のパフォーマンスでした。

戸倉バンド・BambooLily・サスケのライブ、最後のお楽しみ抽選会まで終始開場は大盛り上がりでした。

妙見夏まつりやろう会メンバー募集中！千種町を一緒に盛り上げましょう！

気になる方は「ちくさえとこセンター」までお問い合わせ下さい。 ☎ 0790-71-0230

♡ こんにちは 赤ちゃん ♡

赤ちゃん写真大募集！

新しい可愛い家族を
紹介してください。



岩野辺
井口 ひなの
陽菜ちゃん



いつもニコニコ笑顔の愛しい子♡一緒に過ごす毎日が宝物だよ。私たちのもとへ産まれてきてくれてありがとう！これからも一緒に楽しく過ごそうね！（父：晃希さん 母：美希さん）



岩野辺
小林 ひなた
向陽ちゃん



無事に産まれてきてくれてありがとう！
これからも健康にすくすくと元気に育ってね♡
（父：貴也さん 母：莉緒さん）